

人と社会の未来研究院上野倫理財団寄附研究部門（第3期）は、今年度で2年目を迎えました。  
今年度の活動報告を行うとともに、「伝統知×科学・技術でさぐる『未来型ウェルビーイング』」をテーマにパネルディスカッションを開催し、学際的観点からポスト成長時代の倫理を考えます。

令和6年1月21日(日)  
13:00～16:00(※12:30開場)

会場 / 定員

ハイブリッド開催

現地会場 京都大学稲盛財団記念館 定員 50名

3階大会議室(申込みによる先着順)

※定員になり次第締め切らせていただきます。

オンライン ZOOMにて開催

タイムスケジュール

- 13:00-13:05 開会挨拶  
内田 由紀子 (人と社会の未来研究院長)
- 13:05-13:10 来賓挨拶
- 13:10-13:15 研究部門紹介  
熊谷 誠慈 (人と社会の未来研究院 教授・上野倫理財団寄附研究部門長)

各部門研究報告 13:15-14:00

- 13:15-13:30 研究報告① 公共政策・思想領域  
広井 良典 (人と社会の未来研究院 副研究院長・教授)
- 13:30-13:45 研究報告② 人類学領域 小西 賢吾 (人と社会の未来研究院 特定准教授)
- 13:45-14:00 研究報告③ 心理学領域 粉川 尚枝 (人と社会の未来研究院 特定助教)
- 14:00-14:10 休憩

講演・パネルディスカッション 14:10-15:55

- 14:10-14:25 イントロ・話題提供「伝統知とテクノロジーの融合を通じたウェルビーイング再考」熊谷 誠慈
- 14:25-15:05 講演「仏教学・心理学・脳科学の接点－仏教瞑想を軸に」  
蓑輪 顕量 (東京大学大学院人文社会系研究科 教授)
- 15:05-15:15 休憩
- 15:15-15:55 パネルディスカッション  
ディスカッサント：蓑輪 顕量・広井 良典・小西 賢吾・粉川 尚枝  
モデレーター：熊谷 誠慈
- 15:55-16:00 閉会挨拶 広井 良典

参加  
無料

現地会場・オンライン  
ご参加お申し込みはこちらへ

申込締切 令和6年1月18日(木)17時



『未来型ウェルビーイング』  
伝統知×科学・技術でさぐる  
仏教の思想と瞑想の観点から